平成23年３月期　第２四半期決算短信〔米国会計基準〕（連結）

平成22年10月27日

上場会社名	オムロン株式会社	上場取引所	東証、大証 各市場第一部
コード番号	6645	ＵＲＬ	http://www.omron.co.jp/
代表者	役職名 代表取締役社長		
	氏名 作田久男		
問合せ先責任者	役職名 執行役員 経営資源革新本部 理財センタ長	ＴＥＬ	(075)344-7070
	氏名 春田正輝		
四半期報告書提出予定日	平成22年11月11日	配当支払開始予定日	平成22年12月２日

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　[有]・無
四半期決算説明会開催の有無　：　[有]・無　（投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

１．　平成23年３月期第２四半期の連結業績（平成22年４月１日～平成22年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年３月期第２四半期	297,905	28.2	24,444	—	23,517	—	14,990	—
22年３月期第２四半期	232,371	△34.5	△7,685	—	△9,617	—	△6,900	—

	１株当たり当社株主に帰属する四半期純利益		潜在株式調整後１株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年３月期第２四半期	68	09	68	09
22年３月期第２四半期	△31	34	—	—

（２）連結財政状態

	総資産	資本合計（純資産）	株主資本	株主資本比率	１株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円　銭
23年３月期第２四半期	523,098	303,799	302,839	57.9	1,375　59
22年３月期	532,254	307,135	306,327	57.5	1,391　41

２．　配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
22年３月期	—	7　00	—	10　00	17　00
23年３月期	—	14　00			
23年３月期（予想）			—	—	—

（注１）当四半期における配当予想の修正有無　：　[有]・無
（注２）23年３月期期末の配当金については未定です。
詳細は、「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

３．　平成23年３月期の連結業績予想（平成22年４月１日 ～ 平成23年３月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	615,000	17.2	46,000	251.8	44,500	336.5	29,500	738.5	134　00

（注）当四半期における業績予想の修正有無　：　有・[無]

４．　その他　（詳細は、添付資料Ｐ．４「２．その他の情報」をご覧ください。）

（１）当四半期中における重要な子会社の異動　：　有・[無]
新規　　－社（　－　）　　除外　　－社（　－　）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　　：　有・[無]
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
①　会計基準等の改正に伴う変更：　有・[無]
②　①以外の変更　　：　有・[無]

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年３月期２Ｑ	239,121,372 株	22年３月期	239,121,372 株
②　期末自己株式数	23年３月期２Ｑ	18,970,227 株	22年３月期	18,966,294 株
③　期中平均株式数(四半期累計)	23年３月期２Ｑ	220,152,966 株	22年３月期２Ｑ	220,159,944 株

（※ 四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示）
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

（※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項）

１．業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により、異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因には、（ⅰ）当社グループの事業領域を取り巻く日本および海外の経済情勢、（ⅱ）当社グループ製品・サービスに対する需要動向、（ⅲ）新技術開発・新商品開発における当社グループの能力、（ⅳ）資金調達環境の大幅な変動、（ⅴ）他社との提携・協力関係、（ⅵ）為替・株式市場の動向などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。
業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、Ｐ．４「１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
２．当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年８月10日内閣府令第64号）附則第４条の規定により、米国において一般に認められる会計原則に基づいて作成しています。
３．当社は、米国会計基準に基づき連結損益計算書の表示形式としてシングルステップ方式（段階利益を表示しない方式）を採用していますが、他社との比較可能性を高めるため、当決算短信の「営業利益」は、「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」、「試験研究開発費」を控除したものを表示しています。
４．23年３月期の期末配当金につきましては、当社業績予想の確実性が高まった時点で、当社の利益配分に関する基本方針に基づいて決定し開示いたします。時期としては遅くとも平成23年４月を予定しています。

（注）事業の種類別セグメントの名称を次のとおり略して記載しています。
ＩＡＢ：ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙｵｰﾄﾒｰｼｮﾝﾋﾞｼﾞﾈｽ
ＥＭＣ：ｴﾚｸﾄﾛﾆｯｸ&ﾒｶﾆｶﾙｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾂﾋﾞｼﾞﾈｽ
ＡＥＣ：ｵｰﾄﾓｰﾃｨﾌﾞｴﾚｸﾄﾛﾆｯｸｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾂﾋﾞｼﾞﾈｽ
ＳＳＢ：ｿｰｼｱﾙｼｽﾃﾑｽﾞ・ｿﾘｭｰｼｮﾝ&ｻｰﾋﾞｽ・ﾋﾞｼﾞﾈｽ
ＨＣＢ：ﾍﾙｽｹｱﾋﾞｼﾞﾈｽ（ｵﾑﾛﾝﾍﾙｽｹｱ㈱などが含まれます。）
その他：環境事業推進本部、電子機器事業本部、ﾏｲｸﾛﾃﾞﾊﾞｲｽ事業推進本部、ｵﾑﾛﾝﾌﾟﾚｼｼﾞｮﾝﾃｸﾉﾛｼﾞｰ㈱など